



志太マンドリン・ギターアンサンブル

第29回 定期演奏会

2016年 11月20日(日)

開場/13:30 開演/14:00

焼津市大井川文化会館ミュージコ



主催 志太マンドリン・ギターアンサンブル
<http://shidaman.music.coocan.jp/>

後援 藤枝市教育委員会 焼津市教育委員会
吉田町教育委員会 静岡新聞社・静岡放送





ごあいさつ

志太マンドリン・ギターアンサンブル

部長 水元 雅弘

本日は、お忙しい中、第29回定期演奏会にお越しいただきまして誠にありがとうございます。

今年は、ビートルズ来日50周年、イタリア国交150周年を迎えました。

そこで、私たち志太マンドリン・ギターアンサンブルも、ビートルズの懐かしい曲と、イタリアの名曲の数々を皆様にお届けしたいと思います。

どれも素敵な曲ばかりです。楽しんでいただければ幸いです。

それでは、最後までごゆっくりお聴きください。

出演者紹介

指揮 長谷川 淳一

司会 安達 由美子

マンドリン

♪ 鷲山 正二	市川 昭子
♪ 鷲山 美知子	前田 敦子
♪ 村松 美雪	内川 多都子
中村 敏子	青木和子
園田 美穂子	桑原 佳世子
多々良 知江	鈴木 孝子
池田 東志子	後藤 陽一(賛助)

♪はパート(サブ)リーダー

マンドラ

♪ 増井 綾子
鈴木 和美
松本 はる江
原 弘子
橋本 佳典(賛助)

マンドチェロ

♪ 池ヶ谷 英伸

コントラバス

小嶋 恵(賛助)

ギター

♪ 水元 雅弘
木ノ内 紀子
谷渡 一男
伊藤 幸子
中山 勉
村松 信子(賛助)
吉川 紀子(賛助)

パーカッション

小野田 綾子(賛助)
杉浦 真太郎(賛助)

協力: 藤枝市民吹奏楽団 Charming Brass



プログラム

第一部

マンドリンオリジナル

- ♪光の中で 湯浅 隆
- ♪ぽるとがる幻想 湯浅 隆
- ♪スペイン第二組曲 鈴木静一

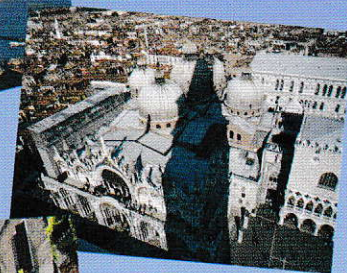
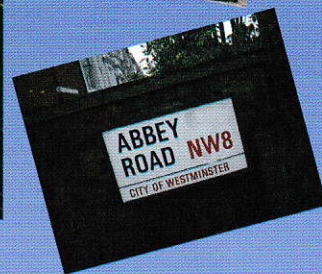
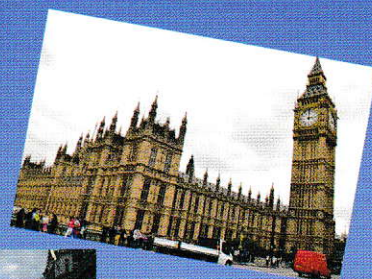
第二部

ビートルズ来日50周年記念

- ♪オブ・ラ・ディ、オブ・ラ・ダ
- ♪イエスタディ
- ♪レット・イット・ビー
- ♪ヘイ・ジュード

イタリア国交150周年記念

- ♪帰れソレントへ
- ♪オーソレミオ
- ♪サンタ・ルチア
- ♪フニクリ・フニクラ
- ♪ベニスの日
- ♪サンレモ音楽祭ヒット曲集
- 夢みる想い
- この胸のときめきを
- Volare



演奏曲目のご紹介

【第一部】

光の中で 作曲:湯浅 隆

マリオネットが担当した1992年秋公開の映画「パッチンして! おばあちゃん」のテーマ曲。「パッチン!」というまばたき以外に外界とのコミュニケーションの手だてを失っている寝たきりのおばあちゃんと、ひとり娘や周囲の人々との交流を描くアニメーション映画でした。やさしい光に包まれるような曲調のバラードでトレモロ中心のシンプルなマリオネットの定番曲です。

ぼるとがる幻想 作曲:湯浅 隆

マリオネット初期の作品の1つ。もともとはポルトガルギターで奏でる[和]のテイストの強い楽曲でしたが、この合奏曲バージョンは前奏などの幻想的な部分、メインテーマとなるメランコリックなモチーフの部分、雰囲気が一変する転換部、という3つの異なるブロックで構成されており原曲とは違った趣を醸し出しています。

スペイン第二組曲 作曲:鈴木 静一

<作者記>

1.“汽車の窓から”(グラナダ=ロンダ)

カタタン、カタタン……列車は単調なリズムをくり返し乍ら、緑より乾いた地表の目立つ畑の中や、濃緑のオリーブに覆われた丘の間を走っていく。水汲場集まる女達や、道端で立ち話する男供の服装に古いスペインの面影を見る。不つりあいな程立派な寺院のある、古い小さな街を通り抜ける時、ちょうど鳴り出した鐘の音が列車の車輪のリズムと響き合い楽しい音楽を形成する。のどかなスペインのローカル線の点描……

2.“モロッコへの憧れ”(ジブラルタル)

ジブラルタルはイベリア半島の最南端、エウロパ岬である。スペインの領土であるがその岬角は、かつてイギリスの要塞として地中海の出入り口を扼していたが、今は砲壘の残骸に軍国の名残をとどめているだけ。高い岬頭に立つと左に静かな地中海、右は眼下の海峡に続き広い大西洋が広がる。

私の目は20キロの海峡を距てて連なる一連の陸地に吸いよせられる。アフリカ大陸の最北端モロッコである。その呼名の通り、白い壁の家が灼熱の太陽を照り返し真紅のブーゲンビリアの花が咲き、熱風にそよぐタマリンドの木立、迷路につづられたカスバのある異郷の街カサブランカ…タンジール…私のモロッコへの憧れは際限もなくふくらむ……

3.“悲しき闘牛”(ベレス)

街は人出で溢れているが、不思議な程静かだった……やがて遠く花火が上り一団の行列が近づく。聖体行列だった。今日この街は闘牛祭を迎えようとしているのだった。華麗な行列がある聖堂に到着すると同時に待たれていた闘牛が始まる。

闘牛場で金ピカ衣装のピカドールやマタドールがおなじみのファンファーレにつれ華やかに登場する。〈闘牛〉なんと残酷な見せ物であろう。幾本もの槍や剣を突き刺された憐れな牛は、赤い布にまどわされ、なぶり殺しにされる。プラスチックが非情にはやし立て、観客の熱狂は極点に達し遂にマタドールはとどめを刺そうとする……私はたまりかね闘牛場から逃げ出してしまった… (曲はそのまま、4に続く)

4.“祝宴”

闘牛が終わると、人々は街に溢れ出し、パチオで……街路で祝宴が始まる。辻ではジプシーのフラメンコ踊りに手拍子、足拍子、カスタネットの音のはねかへり、見る人々も負けずに踊り歌い、街から街へ押し廻す。その底抜け騒ぎは夜と共に高潮する……

志太マン

1年のあゆみ



4月3、10日 サロンコンサート 2ヶ所開催



4月28日
ファミリーコンサート

【第二部】

ビートルズ来日50周年記念

50年前の6月29日、ビートルズはついに日本にやってきました。台風の影響で飛行機の到着が遅れ明け方の3時39分にJALの用意した法被を着て、タラップを降りて来た姿は忘れられません。今では、武道館でコンサートをすることが、ステイタスのようになっていますが、伝統的格闘技の殿堂であった武道館で初めてコンサートをしたのが、ビートルズでした。前座は、内田裕也、尾藤イサオ、ドリフターズ。待ちに待ったビートルズの演奏は11曲30分。あっという間に終わってしまい、夢を見ているようでした。

テレビの「開運！なんでも鑑定団」オープニングに「ヘルプ」が使われているように、CMなど、いろいろなシーンでビートルズの曲は使われています。世界中のミュージシャンにも音楽的に影響を与えただけでなく、マッシュルームカットを流行らせたり、ファッションにも影響を与えるようなグループは、他にはいません。ビートルズは、不滅です!!!

ビートルズの東京公演に行ったメンバーより



イタリア国交150周年記念

イタリアとの交流の歴史は古く、ベネツィア出身のマルコ・ポーロが13世紀末に西欧世界に初めて日本を紹介したことに始まります。1861年に国家が統一され、イタリア王国が成立すると、そのわずか5年後、今から150年前の1866年8月25日に、日伊修好通商条約を締結。その後1871年に日本を出発した岩倉使節団は、1873年の5月から6月までイタリアに滞在し、様々な都市を訪問。それらの見聞が、のちの文明開化に大きく貢献したと言われています。(外務省H.P.より抜粋) (1866年は日本では幕末で薩長同盟ができた、坂本龍馬襲撃事件がおきたり...)

マンドリンはイタリアで生まれました。やはりベネツィア出身のヴィヴァルディ(1678-1741)は有名な「四季」を作曲したころ、映画「クレイマー・クレイマー」のバックにながれていたマンドリン協奏曲も作曲していました。

ただその頃のマンドリンはガット弦で糸巻きも機械式ではなく、音域も狭いものでした。

イタリアと国交が開かれたころ、ナポリのヴィナッチャ(1808-1882)(1806-1885の説もある)によりマンドリンに改良がくわえられて、性能は飛躍的に発達し、今ある形に完成しました。

アメリカ映画「旅情」(Summertime in Venice)を日本語表記して「ベニス夏の日」ですが、このベニスはベネツィアのこと。フニクリ・フニクラはナポリから東へ約9kmのナポリ湾岸にあるヴェスヴィオ山の山頂までの登山電車のことで1880年に完成。ということはヴィナッチャも知っていて、乗っていたかも。



ヴィヴァルディの頃のバロックマンドリン

マンドリンクラブで出会い結婚、25年経ったら2人を結び付けてくれたマンドリンを生んだイタリアに感謝の旅をしようと決めていましたが1999年無事実現しました。

ミラノから入り自由時間に近くのスフォルツェスコ城にいったのですがそこに偶然楽器博物館があり、いろいろなマンドリンに出会えたのが一番のご褒美でした。

10月15、16日 合宿 (山の家にて)

定演に向けて、心をひとつに
2日間の合宿です!

9月25日 日曜練習

7月から月に一度
1日練習があります
たっぷり1日♪

10月2日
お話し長屋 演奏



志太マンドリン・ギターアンサンブルプロフィール

1987年(昭和62年)2月に11名の有志が集まってサークルができました。

同4月からは広幡公民館マンドリン教室の活動にも参加し、11月8日の藤枝市民コンサートにて初めて一般の方の前でステージをふみました。

1988年4月より正式に「藤枝マンドリンクラブ」として活動を開始、11月26日に第1回定期演奏会を藤枝文化センターにて開催しました。

結成して10年を経過して第9回定期演奏会終了後、メンバーの広域化に合わせて「志太マンドリン・ギターアンサンブル」と名称を変更して現在にいたっています。



志太マンからのお知らせ

今後の演奏予定

2017年	春	サロンコンサート
	7月下旬~8月頃	ミュージアムコンサート
	12月	第30回 定期演奏会



日時・場所・演奏曲目などの詳細は決定次第順次ホームページ「今後の予定」と志太マンフェイスブックにてご案内いたします。

ギターパート！急募！



部員大募集

私たちと一緒に演奏しませんか♪未経験者、blankがある方、大歓迎！

♪昔弾いていたあなた！blankがあっても大丈夫ですよ！♪

◆練習場所 藤枝市民会館会議室・藤枝地区交流センター

◆練習日時 毎週木曜日 19:00~21:30

◆会費 入会金2000円 月会費1000円 その他 定期演奏会等、開催費人数割り負担金 他

マンドリン教室を、初心者の方を対象に開催しています。レンタル楽器もあります。

◆練習場所 主に 藤枝地区交流センター ◆練習日時 毎週土曜日 19:00~19:30

◆会費 月会費1000円 ※ 終了後、志太マンに入部してくださる方とさせていただきます。

ギター思い出し講座を開催します！

♪ギターを弾いていたあの頃を思い出して、一緒に演奏してみませんか♪

◆練習場所 藤枝市生涯学習センター

◆練習日時 12月、1月、2月の3ヶ月間(月2回) 19:00~19:30

◆会費 月会費500円

ギター&マンドリン教室見学会

◆場所 藤枝市生涯学習センター

◆日時 12月3日(土) 17日(土)

19:00~19:30

志太マン練習見学会

◆場所 藤枝市民会館 会議室

◆日時 12月8日(木) 15日(木)

19:30~21:30

♪ 見学会にはご自由にお越しください。お待ちしております。♪

ホームページのご案内・お問い合わせ

ホームページ <http://shidaman.music.coocan.jp/>

♪ホームページトップページ下に志太マンフェイスブックへのリンクを貼っていますので 活動の様子などお気軽に見いただけます。

お問い合わせ Mail EZE04156@nifty.com Tel 054-643-7586(わしやま)

HP
QRコード



facebook
QRコード

